

発表者へのご案内

- 1) 発表形式
- ・PC発表に限ります。
 - ・PC本体は演台にご準備しておりません。演台上のモニターで確認をし、キーボード・マウスを各自操作し、発表してください。
 - ・画像枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。
- 2) データ受付
- ・講演開始30分前までに、必ずPCセンターにて受付をお済ませください。
 - ・PC本体持込の場合も、動作確認のため、**必ずお立寄りください**。
 - ・PC受付では、データの修正は出来ませんのであらかじめご了承ください。

場所：国立京都国際会館 Room H

	受付時間
6月24日(金)	8:00～17:00
6月25日(土)	7:30～17:00
6月26日(日)	7:30～12:00

3) 講演データの作成について

- ・各会場には、Windows、PowerPoint2019をご準備しております。
- 発表データは下記の方法にてお持ちください。

	Windows	Macintosh
メディア持込	○	×
PC 本体持込	○	○
OS	Windows 7以降	—
データ形式	PowerPoint2013/2016/2019	—
動画ソフト	Windows Media Player	—

<講演データの持参(Windowsのみ)の場合>

- ①本会では、以下のOS、アプリケーション、動画ファイルに対応しています。
OS…Windows 7以降
アプリケーション…PowerPoint 2010以降
動画ファイル…Windows Media Playerで再生可能なデータ
※Macintosh版PowerPointでの作成は、映像に支障をきたす可能性がありますので、ご遠慮ください。
※Keynoteは使用出来ません。
※セッションの進行および演台スペースの関係上、「発表者ツール」は使用できません。
- ②画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐために、「MS・MSP明朝」、「MS・MSPゴシック」、発表原稿が必要な方は予めプリントアウトをお持ちください。
「Times New Roman」、「Century」などのOS標準フォントをご使用ください。
- ③本会でお持込み可能なメディアは、USBフラッシュメモリーまたは、CD-Rのみです。
※メディアには、当日講演に使用されるデータ以外は、保存しないようにしてください。
- ④プレゼンテーションに他のデータ(静止画・動画・グラフ等)をリンクされている場合は、必ず元のデータも保存し、データを作成されたPCとは**別のPCで事前に動作確認**をお願いします。
- ⑤ファイル名は「演題番号_演者名.ppt (または.pptx)」としてください。
例)O1-1 白内障太郎 のファイル名→O1-1_白内障太郎.ppt
- ⑥会場のシステムへのウイルス感染を防ぐため、必ずウイルス定義データを最新のものに更新した状態のセキュリティーソフトで、事前にメディアのウイルスチェックを行ってください。
- ⑦講演データは、PC受付にておよび会場内のPCに一旦保存しますが、学会終了後責任を持って消去いたします。

<PC本体持参(Windows・Macintosh使用)の場合>

- ①会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状はHDMI端子、Mini D-sub15です。
この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。
事務局からの貸し出しはございません。
- ②画面については16:9となります。4:3でも投影は可能ですが、16:9を推奨いたします。あらかじめ設定しておいてください。
- ③PC本体の液晶画面に動画や画像が表示されていても、実際に外部出力されない場合があります。
講演データを作成されたPC本体と当日持参されるPC本体が別な場合は、特にご注意ください。
- ④スクリーンセーバーならびに省電力設定は、あらかじめ解除しておいてください。
- ⑤PCアダプターは、必ず各自でご持参ください。バッテリーでの講演は、バッテリー切れになることがありますので、ご注意ください。
- ⑥万一の場合に備え、必ずバックアップ用のデータ(USBフラッシュメモリーまたはCD-R)をご持参ください。
- ⑦PCセンターにて動作確認後、ご自身で会場内左前方のオペレーター席までPCをお持ちください。
発表終了後、オペレーター席にてご返却いたします。
- ⑧PCがWi-Fiにつながっている場合、アップデートが開始され動画の再生に影響を及ぼす可能性がありますので、発表の際は必ずWi-Fiの接続をお切りください。



・動画についての注意点

動画は、Windows Media Playerで再生可能なものに限定いたします。特殊な動画コーデックをご使用にならないようご注意ください。バックアップおよびトラブル対策のため、PC本体もお持ちください。

・収録について

学会の記録のため、講演を収録しております。
記録した収録動画は、会員サイト内にて、公開予定です。

・利益相反について

第37回JSCRS学術総会での発表演題につきましては、「日本眼科学会における公表の基準細則」に準じて<利益相反公表基準の有無>ならびに「有」の場合には、該当する演者名(共著者含む)と企業名を、講演時の1枚目または2枚目のスライドに、下記のように公表してください。

演者全員が利益相反公表基準に該当しない場合

【利益相反】該当なし

該当ありの場合

【利益相反】あり

筆頭演者：〇〇製薬

共同著者：〇〇工業

【指定演題 モデレーター・座長・演者の方へ】

- ・**指定演題**：特別講演・会長企画・特別報告・シンポジウム・教育セミナー・International Video Symposium・視能訓練士プログラム・ナーシングプログラム・レジデントプログラム
- ・**発表時間**：セッションにより異なります。別途ご連絡いたしました内容をご参照ください。
- ・**進 行**：①演者は、講演開始10分前までに会場内左前方の次演者席にお越しください。
②モデレーターおよび座長は、セッション開始10分前までに会場内右前方の次座長席にお越しください。
③時間内でセッションを進行していただきますよう、円滑な進行にご協力ください。

【一般講演 座長・演者の方へ】

- ・**発表時間**：発表7分/討論3分です。討論時間を含めて、1題10分ですので、時間厳守でお願いいたします。
- ・**進 行**：①次演者は、講演開始10分前までに会場内左前方の次演者席にお越しください。
②座長は、セッション開始10分前までに会場内右前方の次座長席にお越しください。
③時間内でセッションを進行していただきますよう、円滑な進行にご協力ください。

【ケースレポート 座長・演者の方へ】

- ・**発表時間**：発表5分/討論3分です。討論時間を含めて、1題8分ですので、時間厳守でお願いいたします。
- ・**進 行**：①次演者は、講演開始10分前までに会場内左前方の次演者席にお越しください。
②座長は、セッション開始10分前までに会場内右前方の次座長席にお越しください。
③時間内でセッションを進行していただきますよう、円滑な進行にご協力ください。

【学術展示 座長・演者の方へ】

学術展示は大型タッチパネルディスプレイを使用したセミオーラル形式でのeポスターセッションは実施せず、紙媒体のポスター発表を行います。

- **発表時間**：発表3分/討論3分です。討論時間を含めて、1題6分ですので、時間厳守をお願いいたします。
- **進 行**：①座長および演者は、セッション開始10分前までに学術展示会場前の受付にお越しください。
②時間内でセッションを進行していただきますよう、円滑な進行にご協力ください。

【学術展示 演者の方へ】

期 日	貼付	発表・討論	撤去	会場
6月24日(金)	9:00~12:00	×	×	イベントホール
6月25日(土)	×	14:45~16:15	×	
6月26日(日)	×	×	10:30~12:10	

※展示物は、所定の時間内に必ず各自で撤去してください。撤去時間を過ぎても残っているポスター・展示物は事務局にて処分させていただく場合がございます。

展示要項：

- (1) 演題番号(20cm×20cm)は、事務局で用意し、ポスターパネルに予め掲示してあります。
- (2) 本文とは別に縦20cm×横70cmに収まるように演題名・演者名・所属を記入したものをご用意ください。
- (3) 本文は縦190cm×横90cmに収まるようにしてください。(右図参照)
- (4) 貼付には、押しピンを利用し、しっかりと留めてください。設営に必要な用具は、事務局にて準備いたします。
- (5) 離れた場所からも判読できるよう、文字の大きさやレイアウトを工夫して作成してください。なお、「目的」「方法」「結果」「結論」など明確に記載してください。

